

## 学校関係者評価委員会報告書

令和4年  
秋田県立衛生看護学院

令和3年度自己点検・自己評価結果をもとに、次のとおり学校関係者評価を実施しましたので報告します。

### <学校関係者評価委員会の開催>

日時：令和4年7月28日（木）13：30～15：00

場所：秋田県立衛生看護学院 会議室

出席者：学校関係者評価委員（6名）

学院卒業生	2名
在校生の主な出身高校教員	1名
看護教育に関し知見を有する者	1名
地域代表	1名
学院長	
事務局 本学院自己点検自己評価委員	7名

### 自己点検・自己評価項目ごとの学校関係者評価委員からの評価・意見・助言等

I 教育課程・教育活動 その1, その2	<ul style="list-style-type: none"><li>・臨地実習における実習環境の調整や実習指導者と教員との協働体制について、評価が低くなっていることから、病院、病棟、実習指導者等と学校担当者の話し合いや情報共有、連携作りをし、さらに体制を整える必要があるのではないか。また、そのことを学生に伝えるのも大事ではないか。</li><li>・単位認定の評価基準、方法の公表について、例年同様に実施しているにも関わらず、評価が下がっているため、要因を分析し、いいアイデアがあれば取り入れてはどうか。</li><li>・Wi-Fiを全館で使用できるよう整備を進めてもらいたい。</li><li>・看護科において、「専門職の教育として適切であるか」の評価が学生と教員で若干乖離があるが、学生の評価が概ねよい評価であり、意思疎通はとれていると評価できる。</li></ul>
II 学校運営	<ul style="list-style-type: none"><li>・意見等なし。</li></ul>
III 学生支援	<ul style="list-style-type: none"><li>・意見等なし。</li></ul>
IV 教育環境	<ul style="list-style-type: none"><li>・それなりに備品類を購入できている。</li><li>・Wi-Fi整備や学生からの要望が高い冷暖房については、年度計画を定めて、整備していつてもらいたい。</li></ul>
V 学生の受入募集	<ul style="list-style-type: none"><li>・「入学試験は適性に行われている」の評価が下がっており、「当てはまる」という回答が100%になるよう課題等を解決してもらいたい。</li><li>・学院の情報発信をYouTubeで行うなど工夫してはどうか。現在のホームページは、まじめ、厳しいというイメージである。</li></ul>
VI 学修成果	<ul style="list-style-type: none"><li>・意見等なし。</li></ul>

Ⅶ 社会貢献	<ul style="list-style-type: none"><li>• 学院の教材等を貸し出しているが、学院から、貸し出しできる教材の周知を図ってみてはどうか。</li><li>• 新型コロナウイルスの感染拡大に際し、保健所、宿泊療養等へ教員が協力しており、貢献していると思う。</li></ul>
--------	---

<まとめ>

今回、学校関係者評価委員の皆様からは、概ね、学院の運営等について、大きな教育的課題の御指摘はありませんでした。

教育環境という点では、今後、Wi-Fiの整備や冷暖房の調整等に予算も確保しつつ努めていきたいと考えております。

また、学校関係者評価委員の皆様からいただいたご意見・ご助言を真摯に受けとめ、学校運営に生かしていくとともに、今後も質の高い教育活動のために教職員が連携し、取り組んで参りたいと考えております。

御協力ありがとうございました。